第1学年国語科学習指導案

平成26年9月30日(火)4校時 時 日 男子6名 女子4名 計10名 童 教諭 熊林 倫子

言語活動のGPS (Grade=発達段階の明確化, Process=学習過程の明確化, Style=言語活動の種類や特徴の明確化) 「単元名 『みいつけたカード』をつくって、はっぴょうしあおう」

児童の実態

- ○関心・意欲・態度
- ・朝読書や家庭読書に意 欲的に取り組んでいる 児童が多い。
- ・平仮名は読めるが, 文 章を読むのは難しい児 童もいる。
- ○身に付いている

言語能力

- ・「問い」と「答え」の文を意 識して読む力。
- ○まだ身に付いていない 言語能力
- ・「問い」と「答え」の文を見 つける力。
- 自分の考えや思いをまとめ て話す力。
- ・主語と述語の関係に注意し て読む力。
- ○既習事項・内容
- ・「問い」と「答え」の文 があること。
- ・問いをもち、それに答 えること。

- 「読むこと」の能力を育てるための指導事項
 ・時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むこと。 【読むこと(1)イ】
 ・文章の内容と自分の経験を結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと。 【読むこと(1)オ】

本単元で身に付けさせたい力

- ・事柄の順序を考えながら、内容の大体を読む力。
 - ←文末表現などから、居場所、特徴、見つけ方の3つの観点を読み取る。
- ・文章の内容と自分の経験を結び付けながら読んだり、思ったことや考えたことを発表したりする力。 ←みいつけたカードを作成し,発表する。

表現様式

「みいつけたカード」 問い, ヒント①(生き物の名前), ヒント②(居場所), ヒント③(特 徴), 答え(見つけ方)を記入する。

言語活動

- ◎「『みいつけたカード』をつくって、発表し合おう」
 ・「問い」と「答え」をおさえ、クイズ形式に加工しながら3つの観点を読み取っていく。
- ・読んだことや、みつけた経験を取り入れながらカードを つくっていく。

言語活動を支えるための知識・技能

- ○文章を読む。 ・語のまとまりに気を付けて 文章を読む技能。
- ○文章構成を考える。・「問い」を受けて,「答え」の文を見つける技能。
- ○みいつけたカードを書く。・文章の中から、クイズに合った情報を書き抜く知識。

学習材 「みいつけた」(光村図書1年)

補助教材 ちいさないきものずかん(指導者自作) 並行読書 生き物の本

第一次-自分の経験や挿絵を見てわかることを出し合い、「みいつけたカード」をつくるという見

通しをもつ。 第二次一問いに対する答えを読み取る。 第三次一「みいつけた」で読み取ったことを生かして「みいつけたカード」を書き、発表し合う。 生活科一「みいつけたカード」を参考にしながら外に生き物を探しに行く。

指導計画の作成

2 児童への事前調査

調査項目	すき	どちらかと	どちらかと	きらい
		いうとすき	いうときらい	
Q 1. 国語の学習は, 好きですか。	5	3	2	0
Q2. 話し合う学習は, 好きですか。	6	3	1	О
Q3. 読書は、好きですか。	5	5	0	0

(調査人数 10人 平成26年8月調査)

3 単元の指導目標と評価規準

	関心・意欲・態度	読むこと	伝統的な言語と文化と
指			国語の特質に関する事柄
導	・説明文を進んで読んだり、	・事柄の順序を考えながら内容の	・主語と述語の関係を正しく
目	経験と結び付けたりしよう	大体を読み取ったり、文章の構	理解することができる。
標	とする。	成上の順序に気を付けながら読	
		んだりすることができる。	
	関心・意欲・態度	読む能力	言語についての
評			知識・理解・技能
価	・説明文を進んで読んだり、	・事柄の順序を考えながら内容の	・主語と述語の関係を正しく
規	経験と結び付けたりしよう	大体を読み取ったり、文章の構	理解している。
準	としている。	成上の順序に気を付けながら文	(イ (カ)
		章を読んだりしている。 (イ)	

4 単元の指導計画と評価計画(8時間)

次	指導目標	時	主な学習活動	具体の評価規準
1/	拍导口惊	h4	土な子自伯男	英体 /計劃規事
	・単元学習の終末までの見	1	○「『みいつけたカード』を書く」という単元学習の	文章を進んで読んだり,
第	通しをもつことができ	2	流れを確かめ、学習計画を立てる。	経験と結び付けたりしよ
_	る。		○全文を読み、3種類の生き物を説明する文章である	うとしている。
次			ことを確認する。	(関心・意欲・態度)
			○問いの文をみつける。	
	・「みいつけた」を読み,	3	○だんごむしの文を読み、「問い」に対する「答え」	「問い」に対する「答え」
	問いに対する答えを読		の文をとらえ、文章構成をつかむ。	の文が分かり、文章構成
第	み取ることができる。			をとらえている。
				(読むこと イ)
次		4	○せみの文を読み、「問い」に対する「答え」の文を	「問い」に対する「答え」
			とらえ,文章構成をつかむ。	の文が分かり、文章構成
				をとらえている。
				(読むこと イ)

		5	○ばったの文を読み,「問い」に対する「答え」の文	「問い」に対する「答え」
		本	をとらえ、文章構成をつかむ。	の文が分かり, 文章構成
		時		をとらえている。
				(読むこと イ)
	「みいつけた」で読み取	6	○「みいつけたカード」の作り方を理解する。	カードの様式に沿って、
第	ったことを生かして「み	7	○見つけてきた生き物について「みいつけたカード」	自分の考えをまとめてい
=	いつけたカード」を書	8	に書く。	る。
次	き, 発表し合うことがで		○できたカードを発表し合う。	(読むこと オ)
	きる。			

5 本時の指導(5/8時間)

(1) 目標

問いの文を理解し、答えにあたる部分を読み取ることができる。

(2) 具体の評価規準

A	В	指導の手立て
問いに対する答えの文や文章	問いに対する答えの文が分	問いの文から「~するとみつ
構成をとらえ,その根拠を説明す	かり,文章構成をとらえること	けることができます。」という
ることができる。	ができる。	文型に目を向けさせ, 何につい
		て書かれているか気付かせる。

(3) 本時の指導事項

文末などに着目して、「問いの文を理解し、答えにあたる部分を読む。」ことを本時の目標とする。 問いの文を理解し、答えにあたる部分を読むことは、文末を意識し、事柄の順序を考えながら内容の 大体を読むことになるため、説明的文章の解釈に関する指導事項となる。そのための活動は以下の通 りである。

まず、問いに対する答えの文を探し、ばったのみいつけたカードを完成させていくことを確認する。 次に、だんごむしやせみの文章と比較させることにより、今までの2つの生き物とは書き方に違いが あることに気付かせていきたい。そして、ペアで文末表現などから、居場所、特徴、見つけ方の3つ の観点で文章を分けていく作業をさせる。その後それを発表させながら文章の構成を確かめ、ばった について読み取っていく。最後に答えの文を書き、カードを完成させたい。

以上の活動を通して、説明的な文章の解釈に迫らせる。

(4) 展開

段階	学習活動	発問や指示(○) 児童の反応・	評価(*)及び留意事項
	1 本時の学習課題をつか	こたえのぶんをみつけて、カー	
つ	t.	ドをかんせいさせよう。	
か			
む	2 読みの視点を確かめる。	○問いの文を確認しましょう。	・問いの文に対する答えの
			文を探し、カードを完成
5			させるという学習の手
分			順を確認する。

	3 学習範囲を音読する。	○ばったのことが書いてあるところ	
		を読みましょう。	
	4 だんごむしやせみの文	○だんごむしやせみの説明と同じと	だんごむしやせみの文章
	章と比較する。	ころはどこですか。	と比較させることで,書
		・「~います。」があるところです。	き方が違っていること
さ		・「みつけることができます。」があ	に気付かせる。
<"		るところです。	
る		○だんごむしやせみの説明と違うと	ペアで考える時間をと
		ころはどこですか。	る。
15		・「できません。」があるところです。	
分		・「からです。」があるところです。	
		・文の数です。	
		・段落の数です。	
		○ばったの文を分けてみましょう。	・ペアになって、どのよう
		ペアで分けてみる。	に分ければいいか考え
			させる。
			*3つの観点に沿ってカ
			ードを分けている。
			(読むこと イ)
	5 ばったについて読み取	○発表しましょう。	ペアごとに発表させる。
	る。	・文の最後が「います。」なのでいる	・理由を発表させながら、
		ところです。	どのように分けたか確
Š		・「~からです。」なので、理由が書	認していく。
カゝ		いてあります。	・「います。」「できませ
め			ん。」「みつけることがで
る			きます。」などの文末表
			現を確かめる。
20		○どうするとみつけることができま	
分		すか。	
		・ひとがちかづくと,ばったは,お	
		どろいてとびたちます。それで,	
		みつけることができます。	
		○カードを完成させましょう。	答えの文を書いてカード
			を完成させる。
ま	6 学習のまとめをする。	○カードに書いたことを確かめまし	
ح ا		よう。	
め			
る	7 今日の学習を振り返る。	○学習の振り返りをしましょう。	・簡単な振り返りをし、が
5			んばりを認める。
分	8 次時の予告をする。		

(5) 板書計画

まとめ

みいつけたカードの板書

みつけかた

どろいてとびたちます。それで見つ ひとがちかづくと、ばったは、

お

けることができます。

どんないきものか ができません。ばったのいろがくさ のいろとにているからです。 ばったは、すぐにはみつけること

いるところ るでしょうか。 ばったは、くさはらにいます。

みいつけた

かんせいさせよう。 こたえのぶんをみつけて、カードを どうしたら、 みつけることができ